

地域課題

- ・医師(特に専門医)が不足しており、病状によっては遠方の医療機関を受診する必要がある。
- ・例えば、下呂市内の医療機関には脳外科専門医師がいないため、軽度の脳疾患患者についても遠方の医療機関に救急搬送されている。
- ・また、市内の病院間における医療連携についても、画像データ(MRI・CT等)をDVDに保存し、事務員が別の医療機関まで届けるなどアナログ的な対応も多い。
- ・地域内の高齢化も進む中、効果的な医療提供が求められる。

協議会の立上げ(第1回会議:9月下旬開催予定)

構成団体

- ・下呂市 ・(地独)岐阜県立下呂温泉病院
- ・下呂市立金山病院 ・下呂市立小坂診療所
- ・下呂市医師会
- ・岐阜県(デジタル推進局)

コーディネーター

- ・中村秀樹(十六総合研究所常務取締役)

オブザーバー

- ・高山市 ・岐阜県(医療整備課)

※松島ぎふDX支援センター長など有識者も参加

地域課題を解決するためのデジタル技術の活用案

- ・画像データ(MRI・CT等)の相互活用
- ・大画面を用いたデジタル診療

※協議会で議論し、今年度中にプロジェクトを策定